

第7回箕面駅周辺整備方針検討ワークショップ意見概要

「箕面駅周辺整備のあり方について〔箕面駅周辺整備計画〕」(案)に対する意見、ワークショップに参加しての意見などを、出席メンバーが発表した。

- ・計画期間が長いので、駐車場の使い方など、ソフト面について、そのつど発言の場がほしい。商店街の意見を取り入れてほしい。
- ・活性化には、ソフト面が重要である。
- ・箕面シンボルロードまちづくり協議会は、アドプト活動などを行っているが、まちづくり協議会の方は、最近あまり活発に活動していないように思う。このハード整備を機に、ソフト面についても充実できたらいい。
- ・この計画が実現したときには、商店街も魅力ある店をつくっていかねばいけない。
- ・良い計画ができています。この計画が実現すれば、いいものができる、楽しみにしています。
- ・みなさんの熱い思いが伝わってきた。
- ・実施設計などで、細かいことを決めるときや、また計画どおりにいかない場合も、メンバーの思いに立ち戻ってほしい。またメリハリをつけて、整備をしてほしい。
- ・駐車場にミニショップが設置できなかったのは、残念である。もう一工夫、必要だと思う。
- ・これからが勝負である。ソフト面も重要だが、ハード面の整備で、雰囲気が変わったという印象を与えることも必要である。ソフト面については、誰かがしてくれるというのではなく、この計画に関わった全員が動くという意識が必要である。今の状態で満足せず、今からがスタートになる。
- ・ワークショップでの、市民の意見を計画に取り入れていく過程が、勉強になった。
- ・ハード面が変わることで、ソフト面についての意識も高まっていくと思う。
- ・ソフト面については、選択と集中が必要である。
- ・噴水跡や駐輪場などについて、他の人も同じ意見をもっていることがわかった。今、なんとかしなければと思っている。今後も、関わるができる仕掛けがあればいいと思う。

- ・駐輪場が変わるのが楽しみである。
- ・商店街も素敵なレストランがあるなど、行きたくなるような商店街になってほしい。
- ・この計画が実現したとき、駅周辺が統一感のあるものになればいいと思う。緑にも配慮してほしい。
- ・実施にあたっては、いろいろな業者が関わると思うが、統一感あるものにしてほしい。木や花など、細かいイメージのところでは、今後も協力していきたい。
- ・今後検討してほしいが、観光案内所の間口が狭いので、広くしてほしい。また、散歩マップのようなものは、1グループに一冊ではなく、一人に一冊ほしい。
- ・サンプラザ2号館の看板は、統一性がない。
- ・検討懇話会も駅前で行った方が、駅前周辺をよく見てもらえたかもしれない。
- ・ワークショップに参加して、仲間ができたのが、一番の収穫である。以前は、市民と行政は対立することが多かったが、今回は友好的だった。
- ・メンバー数人が集まって、駅周辺を見て回り、提案を行ったが、丁寧に対応していただき、達成感を感じている。形になってから、文句を言うのではなく、商業者のかたとともに、途中で発言していきたい。今後もまちづくり協議会に入り、まちづくりに関わっていきたいと思う。
- ・高槻でジャズフェスティバルが開催されているが、箕面でも、そういうことができたらいいと思う。また駅のプラットフォームからは、駅の東側の賑わいが見えないので、公衆電話の側の壁をガラスにしてほしい。
- ・まちづくりには、トータルなプロデュースが必要である。そうでないと、つぎはぎになってしまう。今は、アーケードの色が、場所によって違っていて、よくない。箕面らしい、質の高いものをつくってほしい。文句を言うのではなく、これからも提案していきたい。
- ・問題だと思っていたところが改修されるので、地元の人間として、うれしく思う。

